

出荷制限指示後の管理の考え方

養殖により生産されたものを除くやまめ（以下「やまめ」という。）の出荷管理については、福島県内水面漁業協同組合連合会及び関係漁業協同組合と連携し、次の対策に取り組むこととして、万一不適切な事案が確認された場合には、すみやかに是正措置を講じる。

1 採捕者対策

県は、関係漁業協同組合及び関係市町村に対し、やまめの出荷制限が指示された秋元湖、檜原湖及び小野川湖並びにこれらの湖に流入する河川、長瀬川（酸川との合流点から上流の部分に限る。）及び福島県内の阿武隈川（支流を含む。）においては、①所属組合員にやまめを採捕しないよう周知すること、②遊漁券の販売にあたって、また既に年券を購入した遊漁者に対してやまめを採捕しないよう周知すること、③監視員による巡回指導を行うことを文書等により指導するとともに、ホームページ等により当該市町村でやまめを採捕しないよう広く周知を図る。

2 流通対策

県は、関係事業者等に対し、出荷制限が指示されているヤマメを扱わないこと、産地等を確認の上、適切な表示により、流通させることを要請するとともに、これら流通拠点の巡回指導を行う。